

タルモノ三例第一回第二回ニ何等障害ナクシテ第三回ニ生ジ四回ニ一層劇烈トナリシモノ一例第一回ニ發シ第二回ニ一層劇烈ニ生ジタルモノ一例第二回ニ發シ三回ニ一層著シカリシモノ一例ナリキ而シテ此ノ如キ實驗ニテハヤダーソン氏ガ嘗テ「サルヴルサン」ニ對スル特異性ガ用量ニ關スト證セシ如ク特異質ガ藥劑ノ蓄積作用ニ大ナル關係アルコトハ證シテ餘リアリ

結 論

- 一、「サルヴルサン」及ビ「ネオサルヴルサン」注射後ノ皮疹ハ通常亞砒酸疹ニ一致ス
- 一、皮疹ハ發熱其他ノ副作用ヲ伴ヒ多クハ數日ニシテ消失スレモ中ニハ色素沈着ヲ永ク存スルモアリ
- 一、皮疹中角化症モ起シ得而シテ角化症ハ永ク消失セザルモノ、如シ
- 一、皮疹ハ患者ノ年齢男女ノ別微毒ノ時期注射方法（皮下注射ハ除ク）溶解液ノ種類等ニ關スルコトナク「サルヴルサン」ニ對スル各人ノ特異質ト「サルヴルサン」ノ蓄積作用ニ大ナル關係アルガ如シ

●閃輝性融解症ノ一例

Ein Fall von Synchisis stinelliana.

ドクトル 辻 本 辰 之 助 (三三年業)

余ハ偶々本症ノ一例ニ相遇セリ敢テ珍トスルニ足ラザル可ケンモ茲ニ本症ノ餘白ヲ汚ス事トセリ蓋シ本症ハ硝子体融解症ノ一種ニ屬シ老人ニ見ル所ニシテ其光輝ヲ發生スルハ無數ノ強ク光線ヲ屈折スル結晶即チ主トシテ「コレステアリン」ナレモ往々「チロジン」「マルガリン」等ニシテ或ハ燐酸鹽ナリト稱セラル而シテ其等發生原因及ビ硝子体ヘノ分泌條件ハ今尙ホ不明ナリ

患 者 石 ○ 義 ○ 男 六十一歳 自轉車販賣商

既往症、幼少ノ頃天然痘ニ侵サレ青年時腸胃扶斯ヲ憂ヒ一ヶ月餘臥褥ス十年前横痃ヲ生ジ醫治ニヨリ化膿スル事ナク消散セルコトアリ、四、五年前ニハ顔面ニ浮腫感アリ當時檢尿セシモ糖及蛋白ヲ認メザリシト其後毎年斯ル事アリシモ數日ニシテ消散シ一兩年前ヨリ左ルコトナシト云フ、血族中遺傳的疾病及ビ眼底病ニ侵サレタル者ナシ去ル大正三年十二月初旬偶然右眼視力障礙ニ注意セリ而シテ蚊虻視、變視症ヲ有セザルモ眼瞼ヲ狭少セバ患眼前ニ黒点ノ密集スルヲ注意シ健眼即チ左眼前ニハ光輝アル水泡様輪ノ浮動スルヲ見ルト云フ、

現症、視力、 $R.A.V = \frac{120}{20} + 1.75D$ 、 $L.A.V = \frac{80}{20} + 1.5D$   
外眼部ニ何等變化ナク水晶体ハ兩眼共斜照法ニヨリ僅カニ濁濁ス  
ルノ感アリ、左眼ハ眼底検査上普通ノ健眼ノ如ク透明ナラザルモ克ク透  
見スルヲ得テ變化ヲ認メズ、

右眼ハ眼底周圍面ハ比較的明瞭ナルモ乳頭面ハ朦朧トシ僅カニ赤紅色ノ  
類圓形反射ニヨリ其位置ヲ確メ得ルノミニシテ此所ヨリスル血管分岐ノ  
狀況ノ如キハ詳細ニ識別スルヲ得ズ而シテ眼底面ヨリ一種ノ銀白色ノ反  
射「レンズ」面ニ現ハレ「キラ〜」トシテ眼底検査ヲ妨害スル事著シ、今  
若シ凹面鏡ヲ以テ直像検査ニ於ケル如ク眼前約十仙知ニ近ケバ眼内ニ無  
數ノ光輝アル小点ヲ見ル其狀恰モ夏ノ夜ニ燦爛タル星ヲ見ル如ク試ニ眼  
ヲ動かサシムレバ其星狀光輝物ハ浮動シテ星ノ流ル、如ク銀河ノ散ルカ  
如ク又所謂金雨ノ降ルガ如キ觀ヲ呈シ其美觀ハ検査者ヲシテ倦カシメザラ  
シム今平面鏡ヲ取り直像検査ヲ行ハシカ燦然タリシ光輝物ヲ認ムル能ハ  
ズシテ吾人毎常相遇スル硝子体濁濁ヲ窺フ如ク黒褐色ノ無數ノ小点及紫  
狀濁濁ノ浮動スルヲ見ルノミ然レモ平面鏡ト「レンズ」ヲ以テ微照法ヲ試  
メバ再ビ其濁濁物ハ凹面鏡ヲ以テスルヨリハ擴大スルヲ以テ只ダ「キラキ  
ラトシタル形態不明ナル反射ヲ呈スルヲ見ル而シテ直像検査上血管其他  
ニ異常ヲ認メズ検査上糖及蛋白ヲ見ズ「アツセルマン」氏反應試驗ハ未ダ  
シ。



通信

●廣山壽男氏通信 (京都醫科大學小兒科醫局)

(明治四十二年卒業。十全會宛)

謹啓時下嚴寒の候に御座候處諸先生を初め先輩諸兄には益々御壯健に被遊  
候哉御伺申上候私事母校卒業後間も無く郷里に於て開業致し居り候へ共小  
兒科研究を思ひ立ち昨年七月一日以來京都帝國大學醫院小兒科に介補さ  
り申し候に付只今にては大凡病院の狀態も判明致し候へ共未だ充分ならず  
候間當小兒科の事のみを少々御話し申し上げ候扱て吾々醫事卒業生は大學  
醫院に入るには先づ介補にならざるべからず此れに成るには己れの志望科  
の部長の知人より依頼を願ふ方宜敷様存せられ候而してもし介補の欠員あ  
れば大抵採用せらるべく候扱て介補として無事採用せらるれば院内にて仕  
事は他科は精しく存せず候へ共、小兒科にては午前中は外來診察所に出  
て患者の豫診を取る此れば成る可く獨乙語にて書く事を要し候しかし絶對的  
で無く日本語にても宜敷候其他、血液、喀痰、糞便、尿等の顯微鏡的、  
化學的検査、胸腹水の試験的穿刺、ビルケー氏反應其他一般診斷的検査  
及び爾來患者の處方書等を交代にて從事致し居り候斯様なる事に午前中  
は經過すれば午後は午前患者より採り置きたるものにて、例へば「ツイ  
ダール反應」「アツセルマン氏反應」或は細菌の培養、培養基の製造、内科  
的小手術、例へば、腰推穿刺、胸腹穿刺等の補助、其他先輩助手達の「ア  
ルバイト」の手傳ひをなし、又餘暇を以て自分の研究せんとするものも充  
分研究する暇有之候此の方面に向つては材料は非常に豊富に御座候又圖書